

刊行にあたって

本市の基本構想・基本計画である「元気発進！北九州プラン」では、まちづくりの目標に「人と文化を育み、世界につながる、環境と技術のまち」を掲げ、各種の施策を進めています。

また、本市は国から「環境モデル都市」選定を受けて、そのロードマップでもある「北九州市環境モデル都市行動計画（北九州グリーンフロンティアプラン）」を策定し、国内外の低炭素社会づくりを先導する様々な取組を推進しています。

具体的には、小倉都心部のにぎわいづくりと連携し、低炭素のまちを身近に感じてもらう「紫川エコリバー構想」をはじめ、次世代送電網（スマートグリッド）を中核に、交通システムやライフスタイルの変革を図り、便利で低炭素な社会の創造を目指す「北九州スマートコミュニティ創造事業」、環境ビジネスの手法によるアジアへの環境技術移転を推進する「アジア低炭素化センター」の設置など、環境をキーワードとしたまちづくりや経済対策、さらにはアジアとの協力・連携といった事業も積極的に展開しています。

市民・関係者の皆様のご理解・ご協力により、北九州グリーンフロンティアプランに掲げられた施策は順調に進んでおり、国からもその進捗状況に対しては、最も高いレベルの評価を受けたところです。

また、低炭素社会づくりだけでなく、ごみの減量化・資源化の推進やエコタウン事業を代表とする環境産業の育成・支援といった資源循環型社会の構築、また本市の環境施策の原点である公害対策をはじめとした生活環境の保全、さらには市民・事業者などに自ら考え行動してもらうための人材育成や環境学習を中心とした市民環境力の強化など、幅広い取組も同時に推進しております。

今後も引き続き、市民・NPO、事業者等の皆様とともに「世界の環境首都」を目指した環境施策に取り組んでまいりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

なお小誌は、平成21年度の事業内容を取りまとめたもので、皆様が本市の環境施策に一層のご理解をいただく一助となれば幸いです。

北九州市環境局